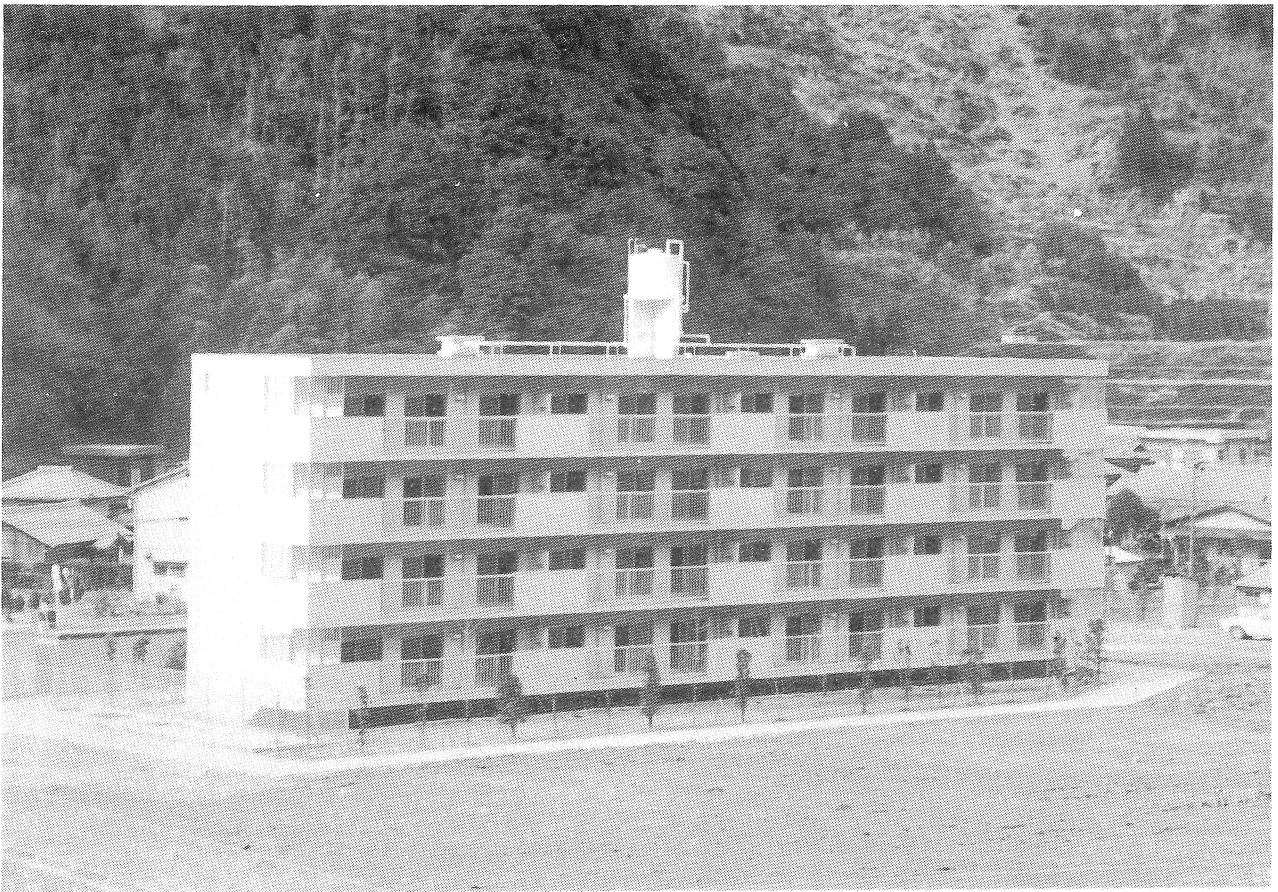


広報 ながはま 4月号



下須戒に完成した大和団地

大和団地が完成

四月から入居開始

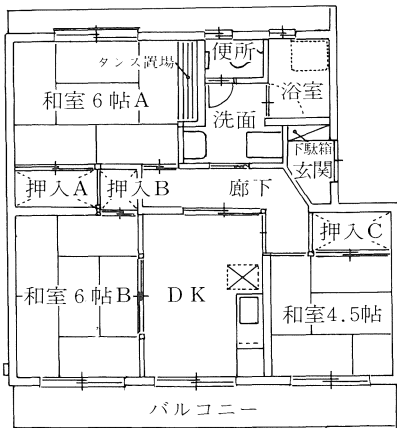
昨年八月に着工して下須戒に建設が進められていた町営住宅一むね十六戸が、このほど完成しました。

町では、回覧文書や有線放送でこのことをお知らせして、二月二十五日から三月十六日まで入居希望者を募集しました。四月から入居できる予定です。

こんど完成したのは、鉄筋コンクリート四階建てで、延べ約一千百五十八平方メートル。一戸の面積は六十七・八平方メートル。内部は3DKで、六畳の和室二部屋と四・五畳一部屋、台所兼食堂(六畳分)、洗面所、トイレがあります。

家賃は一・二階が二万一千円、三・四階が二万円、合併処理場の使用料は月額二千五百円となっています。

団地建設とあわせて、人口が増え、活気のある長浜町になってほしいものです。



大和団地の間取図

保険料の納付にご理解を

国民年金 5,220円に 保険料 4月分から

わが国は、医学の進歩、医療保健の普及などにより、年々平均寿命がのび、世界でも一、二の長寿国となりました。長い人生を幸せに過ごすために、年金は欠くことのできないものになっています。

年金制度は、世代から世代への「順送り扶養システム」といってよいでしょう。若い世代のかたも、遠い将来のこととしてばく然ととらえるだけでなく、身近な自分のこととして考えてみてください。国民年金の保険料が今年四月から一か月五千二百二十円に変わります。これは、老齢年金をはじめ各種年金額が物価の上昇に比べて目減りしないように、毎年引き上げがおこなわれ、また、老齢年金の受給者も急増して給付費も増大しているからです。

年金を支払うための費用は、加入者の納めた保険料と国の負担金によってまかなわれています。今後さらに、給付条件をよくしたり、年金額を引き上げて生活の安定をはかるには、それだけの財源が必要となって、どうしても保険料の引き上げをおこなう必要があるわけです。

国民年金の財源は大丈夫です

年金を受ける人は、年々増えて

います。また、年金額も引き上げられています。そのため年金の支払いには多くの費用が必要です。若い世代に比べて、お年寄りの数は今後も増え続けますので、年金の財政は必ずしも裕福とはいえません。

保険料が、親と子の時代で不公平な負担とならないように、長期的な見通しを立てて、保険料を段階的に引き上げていけば、国民年金の財政は大丈夫です。

保険料は、年金を支払うための重要な財源です。加入者の皆さん、国民年金制度を進展させ、健全に運営するため、そしてあなた自身のためにも、十分ご理解をいただき、保険料の納付にご協力をお願いします。

保険料は暮らしに役立つています

みなさんが納めた国民年金の保険料は、年金を支払うための大切な財源として積立てられています。この積立金の一部は、公民館や体育館、保育園などの建設資金として市町村に貸付けられています。また、年金加入者が家を新築したり、購入する場合にも、住宅資金として安い利息で融資を受けることができます。

国民年金のあらまし

【必ず加入する人】

日本に住んでいる二十歳から六

十歳までの人で、他の年金制度に加入していない人。

【希望すれば加入できる人】

サラリーマンの奥さんや学生などで、本人が希望すれば加入できます。

【納める保険料】

月額5,220円(57年4月から)

【老齢年金】

保険料を納めた期間と免除を受けた期間を合わせて二十五年以上の人が、六十五歳になったときに支給。

【通算老齢年金】

保険料を納めた期間(免除期間も含む)と、他の年金の加入期間を合わせて二十五年以上になったとき。

【障害年金】

加入している期間中の病気やケガで障害者になったとき。

【母子年金】

妻が夫を亡くし、十八歳未満の子と一緒に生活しているとき。

【準母子年金】

生計中心者が死亡し、祖母や姉が十八歳未満の孫や弟妹と生活しているとき。

【遺族年金】

両親が死亡し、遺児となったとき。

【寡婦年金】

老齢年金を受ける資格のある夫が死亡したとき、十年以上つれそつた妻に六十歳から六十五歳



田 淵 温 子
下須 戒・55歳

私は昭和二年「かめや旅館」に生まれ、東雲高等女学校で学び、ミッション系スクールであったことから、将来「子供の世話をしてみたい」という夢が芽ばえました。この夢が今、私の一生をささえ、決定づけているのです。

私は昭和二十二年に結婚しました。旅館業をしていると嫌な面ばかりが目につき、経営意欲をなくしてしまいました。そんなことから少女時代の夢である「子供の育成」の手に伝いをしてみようとして、昭和三十六年四月公認の許可を受け、旅館を改築して長浜幼稚園を開園しました。

園児と共に21年



近所づきあいを親密にし、「人との出会い」を大切にして、明るい家庭を築いて欲しいものです。子供たちには、自分の体を大事にして、人

私にも人には言えない数々の苦労を味わってきましたが、のん気な気質なので、苦勞を苦勞とも思わず、子供の無心な顔に支えられて、今日まで来ました。明日を信じ、園児と共にこれからも頑張っていきたいと思

現在、八十一人の園児を預かっています。私は「健康な体と心」を教育方針にしています。「健全な精神は、健全な肉体に宿る」ことを信じ、そこから思いやり「感謝の気持ち」「物を大切にする心」等が育成されるのでは

青春万歳

になるまで支給。
「死亡一時金」
 三年以上保険料を納めた人が死亡したとき。

保険料の納め忘れ
 はありませんか？



国民年金の保険料は、納付期限までに納めていますか。納め忘れがあとと思っても、納め忘れがあつては大変です。もう一度確かめてください。
 昭和五十六年度（56年4月～57年3月）の保険料は四月三十日まで必ず納めましょう。

確定申告がまちが
 っていたときは

正しい金額に訂正を

税金を多く計算して、税金を納め過ぎていたり、還付を受けた税金が少なかった人は、更正の請求を！
 「更正の請求」ができる期間は、申告期限から一年間です。
 ●税金を少なく計算して、納めた税金が多かった人は、修正申告を！（新たに納めることとなった税額には、延滞税がかかります）
 ●確定申告を忘れていたときは、申告期限後でも申告をすることができます。確定申告をしなければならない人は、すぐに「期限後申告」をしましょう。

告」をしましょう。
 更正の請求、修正申告、期限後申告の手続きなどわからない点がありましたら、役場税務課か大洲税務署でご相談ください。

交通安全はお茶の間から
 春の全国交通安全運動 4/6～15

広く交通安全思想を普及徹底し、正しい交通ルールとマナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的として、四月六日から十五日までの十日間、春の全国交通安全運動が行なわれます。

有線電話使用料
 四月から七百円に
 これまで一月五百円だった有線電話使用料が、四月一日から七百円になります。親子電話として



- ③安全運転の確保、特に無謀運転の防止
- ④交差点3S運動の推進
- 3ない運動
- ▽車を運転するときは、酒を飲まない
- ▽酒を飲んだら運転しない
- ▽車を運転する人には、酒を飲ませない

青春万歳

する前は、自分の仕事、団体が経営する会社などと違って、何もかも一人でやってゆかなければならない仕事だということも手伝い、多くの人を知り、多くの友を得て、独立しなければならぬ自分を鍛えようということ、そして地域の皆さんと何か青春の思い出に残るようなことをしてみたいという気持ちがありました。

感動のある人生を
 青年団活動で青春をおう歌



石山詞下信
 (22歳)
 白滝・豊業

私は青年団に入団して二年数か月になります。入団とつ交さなかつたような人にも、気軽に話せるようになり、知らない人にも積極的に話しかけることができるようになりました。そして、活動の中でみんなと同じ喜びや楽しみをわかち合い、励まし合い、再びそういった喜びを求め努力をしてゆく中で、団体活動のルールや、

く休みたいにもかかわらず、毎日夜遅くまで練習したり、せっかくの日曜日でも行事などでつぶれてしまうことがあります。そのような苦労の後、やり遂げた時は最高に嬉しく思います。このような行事だけでなく、ボーリングやキャンプにいたり、クリスマスパーティーをしたり、いもたきや忘年会でばか騒ぎをして楽しむこともあります。残念ながら今の青年団の問題は、団員が少ないことです。もっと多くなれば、いろいろなことができるし、楽しみも増えると思います。私は今後できる限り、このすばらしい青年団活動を続け、退団した後も、青年団で得たような感動のある人生を送れるよう努力していきます。あなたも青年団で青春をおう歌してみませんか！

登録・予防注射料金表

種別	料金	新料金	改正前
登録	登録料金	2,100円	2,000円
予防注射	集合注射	1,300円	1,000円
	訪問注射	2,500円	2,500円
	診療所持参	1,800円	—

設置されている場合は、一台について三百五十円加算となります。今回は、昭和四十五年四月に行なつて以来十二年ぶりに改定するもので、皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

犬の登録料金
 四月から二千二百円に
 生後九十一日以上の犬には、登録と予防注射をしなければならぬことになっています。このたび料金改定され、左表のようになり、四月から実施されることになりました。

登録は年一回春に行なうのが原則ですが、秋も登録することができます。年二回の予防注射は必ず受けましょう。

飼い犬の首輪には、飼い主の氏名の入った飼い犬の証をつけ、門戸など他人の見やすい場所に飼い犬管理の証を掲示しましょう。

放し飼いは他人に迷惑や被害を与えます。必ずつないで飼いまし

コミュニティ広場

保育所や小学校の整備



コミュニティリーダー
玉川喜久子 今坊 (49歳)

めまぐるしく移り変わる現代社会と低迷する経済情勢の中で、私たちはどの程度の生活を行ない、また社会教育についてどう学ぶべきか。「生きがいを求めるには」とか、昨年はとくに非行少年問題がクローズアップされました。その対応のあり方など、共に生きる人々の共通の課題として山積みされています。

コミュニティ施設については、部落集会所等、各地に建設され、一般住民が日常的に對話し、気軽に利用できることは幸せに思っています。

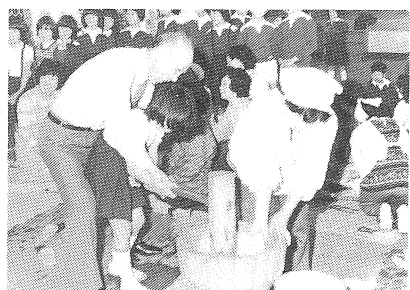
喜多灘地区においても、国道開通にともない生活環境整備も一段と上昇の気運が高まって、今一歩というところです。八年前に、地域の文化・教育の中心であり、心のよりどころとしている小学校、保育所が内容ともに充実して建設され、引き続きプールもできました。また夢のように思っていた体育館が、さる三月十四日に落成しました。町行政のお力添えはもち論ですが、地元教育振興会長の後藤さんのご努力や、地域の皆さんが一丸となって問題解決に取り組んだたまものでしょう。私もおよび

ずながら小学校、保育所、プール、体育館の用地買収では、地主と町教育委員会の橋渡しの役を、全力を打ち込んで行ないました。

子供祭りの歩みと親子菊づくり

今から二十数年前、私の長男が六歳、次男が三歳で喜多灘保育園へ入園しました。保育施設は小学校の講堂の片隅を借りて、ついでで仕切り、片側の狭い場所が保育園でした。近くには、トイレ、洗面所、遊具の一つもありませんでした。部屋の片隅に古ぼけたプレイヤーマシンがありました。

一部には関係機関団体の反対があり、苦労される中で昭和三十一年設立開園されました。園長は津田タマエさんでした。おやつひとつにも頭を痛められ、自家農産物加工品をそれぞれ持参で、保母さんに三時のおやつとして与えていただきました。次男が五歳の時、母の会長を引き受けたものの、初めての責任ある立場で、何をどう



子供祭りでのモチツキ

う進めればよいか見当もつきませんでした。ただ、暗中模索の中から、恵まれぬ園児に何かをとる思案の末、五月五日の祝日に子供の日の行事として、親子いっしょに手づくり料理で昼食をして、一日楽しく過ごそうということを目指しました。役員さんに提案して賛成していただきましたが、何ひとつ道具もなく、園長と私は、住民課の窓口へ何回となく足を運び、内容を理解していただいて、遊具や炊飯器の購入をすることができました。

昭和三十七年に町公認の保育所



となりました。この園長さん以外に、苦労の中から「幼児教育の重要性」を実践に移した人はありません。

その後もコミュニティ活動の好きな私は、保育所で積み上げた子供の日の行事を、小学校へ持ち寄って、校長先生を始め、皆さんに理解いただいて実施することになりました。学校の重要な年間行事として、小運動会、雨天の時は映画会、昼食会が団体代表者の協力を得て、現在も続いています。最近では名称を「子供祭り」と改めて、各班ごとのこいのぼりも青空に泳ぎ、地域に根ざした事業とし

て定着しています。

また、八年前から当時のPTA会長津田忠士さんの提案によって、菊花展が開催されています。最初は、PTAで親子の対話を深めようと、また毎日の菊の手入れを通じて、親子の心の結びつきをねらいとして始められました。昨年から地域総ぐるみで菊づくりをはじめ、町文化祭では特別・団体賞に輝きました。花を育て、愛する美しい心が環境美化運動につながり、「町長賞」受賞に結びついたのでしょうか。

太陽の広場を開設

昭和五十一年八月、県に先がけて「長浜町太陽のお母さん運動」推進協議会を結成しました。

この運動は、温かい人間関係づくりを最も身近な家庭の中で、家族融和の中心である母親の自覚と努力を期待し、次代を担う児童の健全育成をねらったものです。五十二年に喜多灘地区が「太陽の広場モデル地域」として指定を受けました。年一回、小学校において保育所、母親クラブ、婦人会が中心となって、組織の代表の方々が集まり、綿密な計画をたてて行なっています。

地域住民総参加ということで、保育園児、小学生、PTA、婦人会、寿老人会、公民館運営委員、その他の団体代表者二百人、二百五十人が集まります。

経費の面では、一年目は県から太陽の広場モデル地域ということ



らは公民館PTA、寿老人会、婦人会、保育所など各組

織からの寄付で行なっています。また、一昨年から婦人会、PTA合同で古新聞や空ビンなどの廃品回収を年二回行なって、太陽の広場の経費に当てています。

活動は、公共施設の美化整備、今坊の七夕祭り、そうめん流し、太陽のお母さん踊り、明るい家庭づくり講演、長浜音頭踊り大会、青い鳥号の訪問、フルフルセーラーなどを行なっています。昭和五十六年度には、「子供祭り」と太陽の広場合同の「餅つき大会」、「手作りこいのぼり」、「昼食会」の相談もでき、それぞれ役割分担をして実施しました。

そうめん流しの前には掃掃を行ないませんが、今年には五班にわかれて、線路、道路、海水浴場、集会所などの公共施設周辺の空かんやごみ拾いをし、寿老人会はクローカーをして楽しみます。特に、海水浴場の空かん散乱は目にあまるものがあり、一日も早くリサイクルシステムの確立をと思います。

この広場活動をととて健全な青少年や、ふる里を思うきれいな心の子を育てることができればと願わずにはおられません。最後になりましたが、コミュニティリーダーをお受けしたら進歩発展は望めません。今までに倍しましてご支援、ご協力をお願いいたします。

春かぜの予防

「春かぜ夏かぜはバカがひく」ということがよくいわれます。これは、暖かい時期にかぜをひいた人をからかっている言葉です。

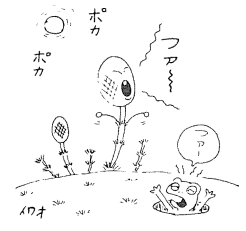
ところがドッコイ、私たちはその春に、意外にかぜをひきやすいのです。その理由は、四月の気象と大いに関係があります。

この時期は、低気圧が数多く通過し、気温の変化がはげしくなります。暖かいと思っていたら急に寒くなり、薄着をしているために、つかぜをひいてしまうわけです。また、この時期は風が強く吹くようになり、砂ぼこりが立ち、

空気も乾燥していますから、ついノドを痛め、かぜをひきやすくなります。

春のかぜはシヤクなことに、なかなか治りにくいものです。冬のかぜと違って、春かぜは一般的に症状が軽く、少しくなりかけるとすぐ外出したり、勤めに出たりします。それが、せつせつと治りかけたかぜがぶり返し、長びかせる原因になっています。

春かぜを予防するには、おつekuがらず、せつせとうがいをしてください。外出から帰ったとき、とくに人ごみの中から帰ったときは、かならずうがいをする習慣をつけてください。これだけで、相当の予防効果を上げることができ



ます。また、ビタミンCを十分に補給しておく、かぜの予防に大いに役立ちます。これは、アメリカのライナー・スポーリング医師の説ですが、ビタミンCが不足すると肌が荒れやすくなります。その荒れた肌からビールスなどの病原体が侵入し、かぜをひくわけです。新鮮な果物を毎日食べるよう習慣づけてください。

四月は入学、就職、転職、移動などで環境が激しく変わる時期です。この新しい環境へうまく順応できないと、ノイローゼや心身症などの心の病が起きやすくなります。

気持ちが緊張してイライラする、ゆつたりと落ちついた気分になれない、あるいは食欲がない、肩が凝る、眠れないというような症状は、かなり多くの人が経験していると思います。この程度では病的というほどではありませんが、これに



個々の性格、病気やけが、環境などが悪く影響すると、本当のノイローゼになってしまう。

趣味や生きがい

心の病を防ぐために

また、親に愛されない子どもや、子どもが生きがいであったのに、就職や結婚などで手元を離れて行かれた親など、心が満たされない場合も心の病になりやすいそうです。では、そのような心の病は、どうしたら防ぐことができるのでしょうか

ノイローゼとは、自分を自然に表現していないから起こると言えるそうです。自分の欲求をあまりにも強く抑制したり、まわりの環境に自分を合わせて、己を殺してしまつた場合に起こる不安や怒り、あるいは自己嫌悪などが自分の不自然さを物語っているそうです。長したり死んだりして、いつか自分から離れて行くものは生きがいとしない方がよいでしょう。その他、スポーツや酒、旅行などでも十分気分転換ができると思います。ただし、酒の場合、飲む量がだんだん増えたり、強い酒に移行するのは要注意です。(保健婦・原間)

へるすあい(ヘルスアイ)とは「健康の目」

感謝と報告

共同募金 1,844,061円
歳末は 786,385円

国民助け合い共同募金および歳末たすけあい募金運動に対しましては、毎年格別のご協力を頂き心から厚くお礼申し上げます。おかげをもちまして、昭和五十六年度分につきましては次の通り好成绩をおさめ、社会福祉事業の育成発展と、恵まれない人々への愛の一助として多大な成果をあげることができましたことを、ここに感謝をこめ、ご報告を申し上げます。

二宮 重憲
長浜分会長
久保 七郎

共同募金(十月〜十二月)マ去年より三十七万六千五百七十四円多い、百八十四万四千六十一円が寄せられ、さつそく愛媛県共同募金会に送りました。この募金は県の共同募金会配分委員会で配分され、後日、私たちの町へも配分されることになっており、社会福祉の事業や活動などに活用されることになっていきます。

頭、学校、町職員、各職場など) 三十万九千八十一円。
歳末たすけあい募金▽皆さんからの一般募金が四十九万七千八百一十一円、町支出金二十二万五百円、町の社会福祉協議会から六万八千七百四十四円、合計七十八万六千三百八十五円。そのほか義援品としてお正月用のもち米、そのほか衣料品などが寄せられました。
なお、今回も長浜幼稚園、昭和サポア労働組合、長浜仏教会、区長会、婦人会、町議会議員、町職員など、そして各法人からも多くのご協力がありました。
この義援金は、長浜町共同募金会、婦人会、区長会、民生委員などの配分委員により、次の通り町内の恵まれない方や各施設に入所されている方々に配分され、たいへん喜んで頂きました。
〔施設入所者〕老人福祉施設十か所の四十六人に十八万四千円、児童福祉施設八か所の十七人に六万八千円、心身障害者施設六か所の六人に二万四千円、一般救護施設三か所の十一人に一万五千円。
〔在宅関係者〕低所得者十世帯の十三人に五万四千三百円、長期療養者十一世帯の十七人に四万八千五百円、寝たきりおよび一人暮らし老人三十七世帯の四十三人に二十二万一千六百七十五円、心身障害者十九世帯の二十四人に八万三千四百六十円、交通災害遺児二世帯の二人に一万円、母子および父子十六世帯の四十一人に八万五千八百円、災害被災者八世帯の十五人に五万九千三百円。

ルポ・町の歴史

ふるさと
故郷づくりを推進
在宅老人福祉対策事業



楯生地区の三つの老人クラブが、二月十日、楯生隣保館に集まって、釜めし、甘漬、文化漬などを作った。これは、在宅老人の地域社会参加を推進し、老人の生きがいを高め、ふるさとづくりを推進することを目的に開かれたもので、およそ四十人のお年寄りが参加した。

親子で健康づくり
豊茂走ろう大会

二月二十七日午後二時から、豊茂スポーツ少年団主催の走ろう大会が開かれた。豊茂小学校を起点に往復二キロのコースを、小学生や父兄あわせて七十二人が参加して、健康づくりに励んだ。最年少は三歳の女の子で、宮武小学校長や二宮郵便局長も、チビッ子たちに混じって完走し、甘酒も配られた。

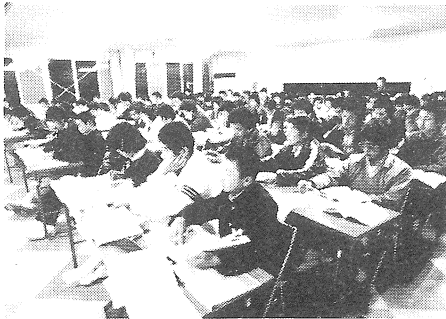


二月二十七日午後二時から、豊茂スポーツ少年団主催の走ろう大会が開かれた。豊茂小学校を起点に往復二キロのコースを、小学生や父兄あわせて七十二人が参加して、健康づくりに励んだ。



CQCQで仲間づくり
～アマチュア無線講座～

「CQCQこちらJA5YLP」。二月二十六日から十五日間の日程で、長浜で初めてアマチュア無線養成課程の講座が開講された。受講生は、最年少の今坊の小学三年生久保文美子さんから六十七歳の方まで、八十三人が毎晩六時半から三時間、工学と法規を勉強して、ハムの仲間入りをめざした。



「CQCQこちらJA5YLP」。二月二十六日から十五日間の日程で、長浜で初めてアマチュア無線養成課程の講座が開講された。受講生は、最年少の今坊の小学三年生久保文美子さんから六十七歳の方まで、八十三人が毎晩六時半から三時間、工学と法規を勉強して、ハムの仲間入りをめざした。

私の故郷と似た町
千昌夫ショー

三月七日、恒例の商店連盟主催「千昌夫ショー」が長高体育館で開催された。昼夜合わせて三千五百十七人が入場し、ヒット曲「北国の春」など二十曲あまりが披露され、有放のインタビューでは「私の故郷と似て海があり、豊年踊りがとても印象に残っている」と語ってくれた。



今坊の山根さんと千昌夫

町の歴史 ⑨

一六一七年（元和三）八月二十五日は長浜の夜明けである。この日を境にして、活気あふれる長浜がつくられていく。

同年七月二十日、米子城主であった加藤貞泰は、大阪の陣の軍功により、徳川秀忠から大津（州）六万石を与えられた。

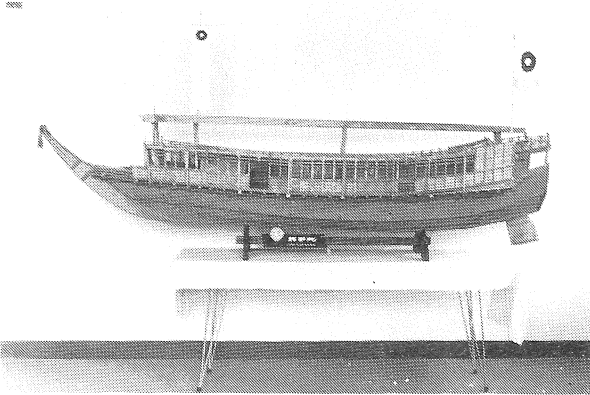
貞泰は、同年七月二十五日に給人百三十二人を引き連れて米子を出発した。その大船団は八月五日に長浜に到着した。上灘村清兵衛以下の庄屋二十三人が出迎えたが、その中に長浜の庄屋の名前は見えない。元和三年当時の長浜町の庄屋は、下須戒村又左衛門、上老松村同人、土谷村（豊茂、穂積）長左衛門、出海村利兵衛、楯生村与左衛門、加屋村九右衛門、柴村助右衛門の七人である。

この時、長浜には貞泰の宿泊する家もまだととのつていないので、加屋の庄屋九郎右衛門宅に宿をとった。馬も間にあわなかったたので、庄屋の手馬を差し出すようにいわれ、「ほうの木」製の白鞍をおいた粗末な馬具と共にさし出したところ、それに乗り陸路大津（州）へ入城した。時に三十八歳であった。

貞泰は大津（州）に来る前の年の一六一六年（元和二）にお召船御手丸を初めて造った。それまでは領主として、直接船舶を必要とすることがなかったのである。

長浜に上陸した貞泰は、原野のような状況を見て、速かな整備を痛感したのであろう。初代御船奉行に市橋新右衛門重長を任命し、浦手一円のことをつかさどらしめた。それから船乗、船数も著しく増加したので、彼が着任第二年目の元和四年正月三日、貞泰は乗初めをしている。そして船手組を設け、大船頭のもとに水主を組織し、藩船運行に当たさせた。

これから二百五十四年間、大津（州）城主加藤家と共に長浜御船手が栄えていくのである。（長浜町文化財保護審議会委員、久保七郎）



住吉神社・藩主奉納の御船丸

表彰

表彰 *** 坂田副分団長ほか125人 団に誉れの「長官竿頭綬」消防

昭和五十七年長浜町消防出初式が三月二十一日、長浜中学校グラウンドで開かれました。

防災思想の普及、消防施設の整備などの対策について成績が特に優秀であったことにより、「長官竿頭綬」が授与され、また消防活動に功労・実績があつた次の方々それぞれ表彰されました。敬称略

団体表彰

【消防庁長官表彰(竿頭綬)】長浜町消防団

【日本消防協会会長表彰(績績章)】坂田平六(白滝)

【日本消防協会会長表彰(勳統章)】津田光雄、世ノ下弘俊(以上今坊)

門田亘(長浜)

表彰(功労章)

河井昭昌(出海)
松岡寛一(榎生)

【県消防協会会長表彰(二十年以上勳統章)】鶴崎有為、鶴崎兵一、谷田和三(以上長浜) 桑野信明、梶尾一正(以上榎生) 兵多恒弘(須沢) 塚井勲(出海) 小川政雄(下須戒) 中野泰之(大越) 森内顕、一宮博(以上豊茂) 西岡信隆、久保正矩(以上戒川)

【県消防協会会長表彰(十五年以上勳統章)】東吉成、矢野五喜、上田章夫(以上長浜) 大谷信行、池浦篤美(以上黒田) 西岡忠義(今坊) 下坂富美雄(榎生) 川田充義(下須戒)

【大洲・喜多消防団連合会長表彰(規律章)】飯野紘一、小谷謙、松石義人(以上長浜) 二宮隆義(沖

浦) 岡理三郎、川井スエコ、宮内美須恵(以上青島) 松浦正夫、宮田保範、東富士男(以上今坊) 清水敏一、政所憲一(以上榎生) 谷本元通(須沢) 金岡政高、中村儀行、豊田芳弘(以上出海) 畦勝美、松岡功(以上下須戒) 矢野安美(上老松) 久保美千夫、玉井一明(以上白滝) 石川利光(戒川) 上満武(柴)

【町長表彰(精勤章)】馬場正義、川口隆義、田渕通、村上英貴(以上長浜) 松本信一、鎌田清仁(以上沖浦) 後藤悦男、桐田和嶋、橋岡正(以上今坊) 増田君生、増田和男、西内誠(以上榎生) 沢井融、村上茂、桜本佳男(以上須垣内岩光、谷口孝(以上出海) 菊地登喜生、菊地正義(以上穂積) 大津正一(下須戒) 池田公誠(上老松) 森内徳男、富田幸雄(以上豊茂) 石堂勝重、松田光寛(以上戒川)

第16回長浜駅伝競走大会

二部 消防長浜が三年連続優勝

紅一点の登尾さんも健闘

二月十四日、第十六回長浜駅伝競走大会が開かれました。

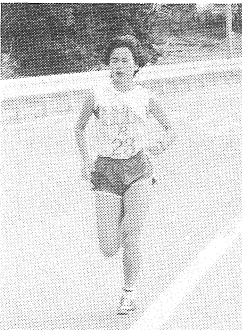
好天に恵まれ、正午のサイレンを合図に町体育館前をスタート、白滝折り返し二往復、6区間28・8キロで健脚を競い合いました。

大会には一部(実業団・クラブ)では、長浜体協、帝人クラブなど二十一チーム、二部(町内職域)では、長浜町役場野球部、長浜連

合青年団など五チーム、三部(高校)では、長高陸上部など七チーム

ムが参加、好記録を競い合った結果、次の通りの成績となり、日田稲生町教育長、村上滋則町体育協会長からそれぞれ表彰されました。上位入賞チームの結果は次の通り。

【一部】①帝人クラブ A1時間 28分24秒②大洲体協 A1時間 28分42秒③八幡浜体協 A1時間 31分25秒④長浜体協 A1時間 32分



健闘した登尾さん

29秒⑤吉田体協 1時間33分55秒⑥吉田浜クラブ A1時間 34分04秒
【二部】①消防長浜 1時間42分53秒②長浜連合青年団 1時間53分44秒③長浜町役場野球部 1時間59分37秒
【三部】①長高陸上部 1時間36分

【町長表彰(精勤章)】立脇宇之助 ほか四十二人

【町長表彰(精勤章)】馬場正義、川口隆義、田渕通、村上英貴(以上長浜) 松本信一、鎌田清仁(以上沖浦) 後藤悦男、桐田和嶋、橋岡正(以上今坊) 増田君生、増田和男、西内誠(以上榎生) 沢井融、村上茂、桜本佳男(以上須垣内岩光、谷口孝(以上出海) 菊地登喜生、菊地正義(以上穂積) 大津正一(下須戒) 池田公誠(上老松) 森内徳男、富田幸雄(以上豊茂) 石堂勝重、松田光寛(以上戒川)

【町長表彰(精勤章)】馬場正義、川口隆義、田渕通、村上英貴(以上長浜) 松本信一、鎌田清仁(以上沖浦) 後藤悦男、桐田和嶋、橋岡正(以上今坊) 増田君生、増田和男、西内誠(以上榎生) 沢井融、村上茂、桜本佳男(以上須垣内岩光、谷口孝(以上出海) 菊地登喜生、菊地正義(以上穂積) 大津正一(下須戒) 池田公誠(上老松) 森内徳男、富田幸雄(以上豊茂) 石堂勝重、松田光寛(以上戒川)

無火災分団表彰

長浜分団、榎生分団
この表彰は、住民と消防団が協力して、火災予防につとめ、発生をなくすことを奨励するために今年から設けたものです。

04秒②帝京第五高 A1時間 37分36秒③長高野球部 A1時間 46分37秒

第15回長浜町公民館研究大会

浦上さんら15人 公民館優良役職員

次の公民館役職員は、五十六年度公民館活動に積極的に尽力、優良であったことにより、二月二十一日、中央公民館で開かれた第十五回長浜町公民館研究大会の席上、町教育委員会と久保七郎中央公民館長から表彰されました。敬称略

浦上敏男(長浜公民館三部落館長) 船津喜久男(同館十八部落館長) 吉岡重則(同館六部落館長) 浜岡徳太郎(同館黒田分館長) 谷尾辰雄(同館運営審議会委員) 熊本政芳(同館運営審議会委員) 井上邦敏(同館運営審議会委員) 玉川喜久子(今坊公民館運営審議会委員) 岡理三郎(青島公民館運営審議会委員) 清水功(沖浦公民館運営審議会委員) 木之本安正(同館運営審議会委員) 柴中巖(柴公民館運営審議会委員) 小西長幸(同館運営審議会委員) 下坂昭七(榎生公民館運営審議会委員) 城本音松(戒川公民館部落館長)

役場税務課勤務の矢野克課長補佐(西巴)は、多年町職員として町村自治の振興発展に功績があつたことにより、一月二十九日、東京の全国町村会館で開かれた同大会の席上、坂本常蔵全国町村会館長から表彰されました。

矢野克課長補佐 自治功労で

役場住民課で自衛官募集事務を担当している中野貴夫係長(西巴)は、自衛官募集の広報等を積極的に実施し、多大な功績があつたことにより、二月二十七日、松山市民会館で開かれた第二回自衛隊新入隊者壮行会の席上、田所健自衛隊愛媛地方連絡部長から感謝状を授与されました。

中野貴夫係長 自衛官募集事務に功績

役場住民課で自衛官募集事務を担当している中野貴夫係長(西巴)は、自衛官募集の広報等を積極的に実施し、多大な功績があつたことにより、二月二十七日、松山市民会館で開かれた第二回自衛隊新入隊者壮行会の席上、田所健自衛隊愛媛地方連絡部長から感謝状を授与されました。

時記 花祭り

花祭りというのは、本来は、灌仏会と呼ぶ、釈迦の誕生日を祝う仏教の行事のひとつです。ところが最近、観光行事としてのサクラの花祭りが各地で盛んになってきて、混同されているむきもあるようです。

仏教の方の花祭りは釈迦の誕生日である四月八日。サクラの花などで飾った小さなお堂を作り、その中に甘茶を入れた水盤をおいて釈迦像を安置し、参拝者はひしゃくで仏像に甘茶をかけるというのが多いようです。甘茶はアマチャという植物の葉を干して作ったもの(またはアマチャヅルという植物も使う)で、参拝者は、これ



「子どものころ、新入生がサクラの花の下で入学式をやっている絵を見て、不思議でたまらなかつた」といったのは北海道の人。北海道でサクラが咲くのは五月ごろですから、むりもありません。ちなみに、各地のサクラ祭り・花祭りは、沖繩の名護城跡で一月二十五日、二十九日ごろです。

を飲むほか、習字の墨をするのに水の代わりに使います。こうすると習字が上達するといわれているからです。

一方、お花見の花祭りの方は四月八日とは限らず、サクラの咲くのに合わせるので、地方によつてまちまちです。

寄付

○故泉キワさん：リコー複写機・他(五十万円)を老人ホーム白

山園へ。
○故児玉徳五郎さん代理・白滝の
児玉俊二さん：現金十万円を白滝小学校へ。



青やかにうるみ渡れる春の空、見れども浮かぶ雲ひとつなき。花咲き、鳥歌う陽春四月は巡り来た。入学、進学、会計年度初行事の上にも新しい希望がおのずとわき、明るい太陽のもと身も心も躍動する春である▲厳寒だった昨春を思うと今年は春の訪れが早い。それは二月半ばにしてテレビが春一番を報じたからだ。桜前線の北上も早いのでは?と楽しみだ。らん漫と咲いた小学校校庭の桜の下に新入生児が並んでいる色彩の列が見られるのも四月である。過疎地の山村小学校ではその列が年々短かくなって寂しい。一方高校、大学では合格発表も終わり、難関を突破した若人達は希望に胸を膨らませて校門をくぐる明るい四月でもある▲しかし、この満ち足りたと思える学園に昨年校内暴力が発生、教育界に問題を投げかけた。時あたかも松山市民会館で「教育は生きていく」が上映され、長野県旭川高校の実態を見ることができた。生きた教育とは? 結局、教師、生徒、父兄三者の信頼感よりでた心のふれ合いが、こん然一体となって教育は生きたのだと思った。今こそ若年も熟年も老年も心ひとつに先進国日本の教育を総力で生かし、世界の中の日本人として立派に育って欲しいと願う。

お誕生おめでとう!!

2月届出分(敬称略)

住所	保護者氏名	続柄	児名
下須戒	大西 正義	二女	琴美
沖浦	笹尾 英利	二女	麻衣子
長浜	戒 範久	長男	祐司
白滝	福村 俊弘	長男	泰史
出海	井上 誠	長女	亜哉
沖浦	兵頭 泰晴	長女	里美
沖浦	山田 豊彦	二男	陽平

おくやみ

2月届出分(敬称略)

住所	氏名	死亡時年齢
仁久	濱上平治郎	(七五)
下須戒	田淵 愛子	(八七)
沖浦	笹田ヤヨヒ	(六一)
長浜	澤井 太郎	(六五)
下須戒	竹内 政市	(六九)
出海	坂本徳太郎	(八〇)
豊茂	宮下 大藏	(八二)
長浜	宮上 嘉隆	(六四)

汚さないで肱川

四月は河川美化月間



共同電話

ご承知のとおり共同電話は、1本の線を2軒が共用していますので、相手の方がお話し中だと使えません。共同電話をお持ちの方で、急用のとき話ができなくてお困りの方が多いようです。単独電話に変更ご希望の方は、電話で結構ですので、お気軽に電報電話局へご相談ください。なお、この場合相手の方にもご相談して、ご一緒に変更したほうが良いと思いますが、一方だけでもできます。費用は単独電話との差額です。伊予長浜電報電話局 TEL 2-0000番

編集後記

桜や菜の花が咲きほこり、新年度が始まりました。入学式、入社式：希望に胸をふくらませて、それぞれスタートされたことと思います。

さて今月から、これからの長浜町を背負っていく若い人たちに、青春の喜びや将来の長浜について語っていただく「青春万歳」を企画しました。どしどし登壇していただいて、みんなで未来の町づくりについて考えていきたいと思います。

今年度もコラムの「長浜嵐」は、長浜の増田晴茂さんと出海の本田信子さんにか月交替で執筆していただく予定です。ボカボカした春先、気を引き締めて頑張りましょう。

人口世帯数

楽しく住みよい町、豊かで働きがいのある町
美しい人情と文化の町をつくり、人口をふやしましょう

	4月1日現在	前月との比較
人口	12,809人 (男 6,093人 女 6,716人)	19人減 (13人減 6人減)
世帯数	3,886世帯	4世帯増

